

農業の新たな可能性を求めて 拠点づくりが今始まる

【農産物直売所】市内で採れた農産物を市民や御前崎に訪れる人たちに販売する施設です。

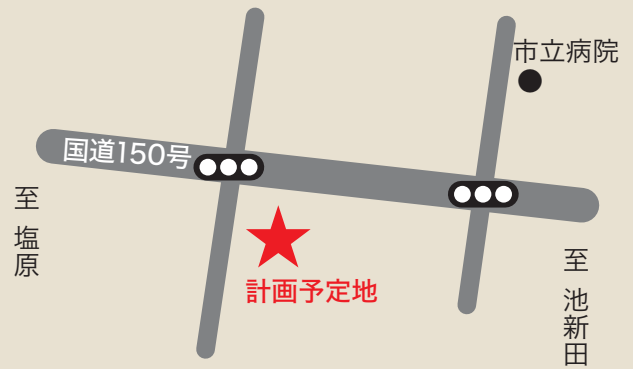
【農産物加工施設】市内で採れた農産物を加工・処理し、商品化を進める施設です。農家以外の市民も広く活用することで、御前崎の特産品を開発していくものです。

【実証ほ場】これから農業を始める人に栽培方法を教えたり、新規の推奨作物を実験的に栽培し、農家の皆さんに見ていただく畑とハウスです。

【先端農業ハウス】当初は、イチゴとメロンの栽培を予定しています。イチゴの新品種の導入や新しい栽培方法、設備、施設も展示します。

【展示温室】御前崎産の花を見てもらい、買ってもらう施設です。来場者の目を楽し

市では、高松地区門屋の旧静岡県農業技術研究所海岸砂地ほ場跡地から国道150号までの間約2竈に農業振興を推進するための拠点施設を計画しています。今後各施設の利用などの説明会を順次開催しますので、市民の皆さまのご参加をお待ちしています。



照会 農林水産課 0537-851148

ませるために、ミニ植物園や面白い野菜栽培を計画します。

【市民農園・体験農園】くわなどの道具、苗、種、肥料まで用意された畑で農業体験を提供するものです。

【トイレ・情報案内施設】多くの人に利用してもらうため、「道の駅」とします。24時間利用できるトイレと周辺道路や観光情報の提供、駐車場を用意します。

【売店・食堂】休憩に寄った人たちが利用できる売店や食堂、無料休憩所を用意します。ここは民間経営を予定しています。今後出店者を募集する予定です。

【高台避難地】万が一、東海地震が起きたときのため津波から避難する高台を用意します。普段は公園として利用します。

農業振興拠点施設の概要

